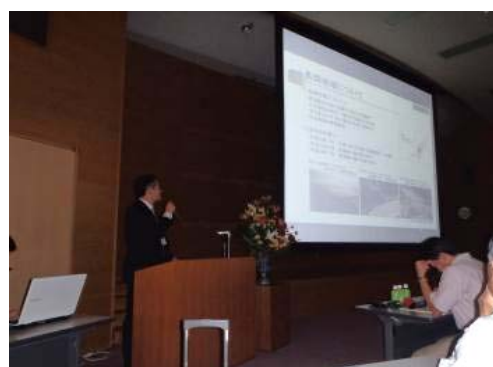


開催概要

- 名称 全国縦断 地理空間情報活用促進セミナー2012 in 新潟
災害からの復興 “にいがた”は今、地理空間情報活用先進地へ
- 会期 2012年9月19日(水) 9:50~16:30
- 会場 燕三条地場産業振興センター リサーチコア7階 マルチメディアホール
- 主催 地理空間情報活用推進セミナー実行委員会
(国土交通省国土地理院北陸地方測量部・関東甲信越東海GIS技術研究会)
- 共催 (財)日本地図センター・(一社)地理情報システム学会・(一社)新潟県測量設計業協会
にいがたGIS協議会・(一社)長岡GIS研究会・(特非)上越地域活性化機構
- 協賛 (協)くびき野地理空間情報センター
- 後援 国土交通省北陸地方整備局・新潟県・新潟県市長会・新潟市・長岡市・上越市
三条市・燕市・新潟県IT&ITS推進協議会・(財)にいがた産業創造機構・新潟日報社
(株)日本工業経済新聞社・(財)富山県測量設計業協会・(財)石川県測量設計業協会
- 参加者 160名(行政29名・大学等団体12名・一般企業119名)
- 受講状況



セミナー会場全景



発表者近景

コメント

“2mメッシュ標高データの活用例”と題して、今まで研究してきたいくつかの事例について、地元新潟県における組織の一つとして発表を行いました。

“周囲に比べて凹んでいる箇所や隆起している箇所”を把握するための解析を発表しましたが、今回の手法による視覚化によって、日ごろはGISに触れる機会が少ない方に対しても、土地の高低差を理解していただけるのではないかと感じました。

降雨によって発生する可能性のある浸水被害を最小のものとするためのレイヤの一つとして、今後もブラッシュアップしてゆきたいと思っています。